



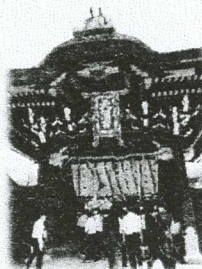
学校だより

# 白樺の学舎

松本市立波田中学校 令和8年5月22日 NO.2

## 3年生 修学旅行 4/24~26 (行き先: 奈良京都)

1日目、法隆寺、興福寺国宝館、東大寺等を見学し奈良の文化財に触れました。特に、奈良の大仏の大きさに圧倒されたり、鹿に上手にせんべいをあげたりと心に残る思い出になりました。2日目、京都市内をタクシーで班別見学し、お土産もたくさん買って、無事に宿舎に戻ってきました。疲労感と充実感の両方の表情が見られました。3日目、クラス別に最終日の見学地を回り、ホテル等で昼食をとり、思う存分食事もしました。けじめのある行動をとることができる3年生は、自分たちの良さをさらに伸ばし、中心となって学校を創っていきます。



## 令和8年度生徒会スローガン 「黎明」～つながる心・きらめく未来～

第1回生徒総会が行なわれました。生徒会長の海野さんから生徒会スローガンが提案されました。

「**生徒全員が主体的に活動する。新しい段階へと進んでいける学校にするために、全校でさまざまなことに挑戦していく。たくさんの人の心をつなぎ、生徒一人ひとりや波田がきらきらと輝いていけるように活動する学校にしていくために、学年の壁を越えた交流や地域との交流を増やす。**」という思いが

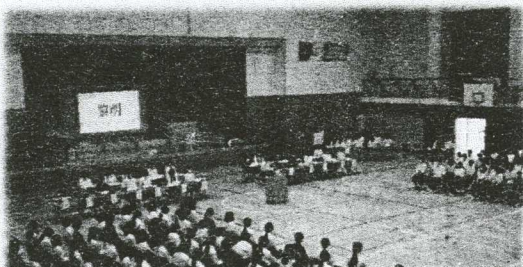
全校に伝えられました。生徒会スローガンの中に、生徒の皆さんが学校でやりたいこと、目指す学校の姿がうかがえます。職員一同、生徒と共に全員が主役の波田中学校を創って参ります。

## 生徒と教師が「ワクワク・やってみたい!」を共に抱く授業(学校)づくりに向けて

5月20日に行った授業・学校づくりミーティングでは、今年度、職員がチャレンジしたいことを共有しました。「子どもの考えを聞いたり仲間同士話し合ったりできる」「企業の人に来てもらい、株の授業を体験させたい」「KFCのバーレルから骨格標本を作りたい」「体育のように『体を使った』『体で覚える』英語の授業」「気軽に遊びに来れる事務室にする」「子どもたちがルールを考えるスポーツ」などを付箋に書いて出し合いました。一人ひとりが主人公となる学びを目指し、それぞれの職員が日々、生徒の未来のために取り組んで参ります。



職員も互いのチャレンジから刺激を受けて意欲につながります



総会を受け、緑化委員会が波田小児童会と共同花づくりを企画しています